



南山小学校 学校だより

10月号

平成29年10月2日
港区立南山小学校
校長 明田川輝美



最後まであきらめない心



校長 明田川 輝美

秋の日差しが心地よくさわやかな季節となりました。青空の下、校庭で影踏みを楽しむ子供たちの姿も見られるようになりました。南山の森にも秋の気配が感じられ、子供たちは秋見つけを楽しんでいます。

さて、9月6日、本村小学校（64名）・筭小学校（67名）・東町小学校（59名）と南山小学校（16名）の4校で、本村小学校を会場とし、港区立小学校水泳記録会が開催されました。水泳記録会は、児童の泳力向上を図り、健全なスポーツ精神を養うとともに、各学校間の親睦と交流を深めることを目的として、毎年、第6学年を対象に実施されています。

競技種目は、男子・女子50m自由形と平泳ぎ、男女25m自由形、男子・女子200mリレーです。プールを囲む児童数の違いからも圧倒された南山の子供たちでしたが、一人一人の舞台は素晴らしいものでした。



まず、南山小学校の児童全員が50mを泳ぎ切ったことです。足をつかずに50m泳げない子を含め、南山小は全員が50m競技にエントリーし、何回も何回も立ってでも最後まであきらめずにゴールを目指して頑張りました。苦しくても前へ前へと進もうと努力する姿に胸が熱くなりました。

学校の水泳の学習では50m泳げなかったのに、当日はじめて足をつかずに50m泳ぎ切った子、2分かかっていたタイムを1分16秒に短縮した子など、本番に全力を尽くして最高の成績を修めることができた子が何人もいました。



最もエキサイトしたのは、やはり水泳競技の花形とも言われる200mリレーでした。南山小のリレーの選手は、男子9名中から4名、女子7名中から4名ですから、とても厳しいことです。他校はスイミングスクールに通っているような選抜抜かれた児童がエントリーされていますから、どう頑張っても歯が立ちません。男女とも、他校が200mゴールした後、南山小のアンカーが会場中の大声援を一身に浴びて泳ぎ切るといふ一人舞台でした。最後まであきらめずに全力を尽くして泳ぎ切る南山小の雄姿に、全児童から大きな拍手が巻き起こりました。

本校の教育目標「よく考え最後までやりぬく子」の通り、目標に向けてあきらめないで粘り強く取り組む6年生の姿は、どんな時でも下級生の良き手本となり、南山小の誇りであると改めて感じました。

10月17日は、港区立小学校連合運動会が予定されています。夢の島競技場で港区立小学校18校が競い合います。種目は100m走・50mハードル走・走り高跳び・走り幅跳び・ソフトボール投げ・4×100mリレーです。9月後半から放課後を活用して、全教員が16名の6年生に対し種目別に指導を行っています。勝った負けたではなく、自己ベストを目指して、充実感・達成感を味わえるような大会になることを願っています。この大きな舞台で、16名の6年生がいかなる活躍をしてくれるのかとても楽しみです。一人一人みんなが主役です。最後まであきらめず全力で頑張らしましょう。1年生から5年生も応援よろしくお祈りします。

10月の行事予定

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1 都民の日	2 全校朝会 学校公開 学校説明会 委員会 スクールカウンセラー 挨拶9	3 学校公開 和作法(1年) 挨拶10班	4 学校公開 歯みがき指導 (1年、3年) 通学路点検 スクールカウンセラー 挨拶11班	5 避難訓練 交流給食 (2年、6年) 挨拶12班	6 職場体験 (6年) 親子給食会 (1年1組)	7
8	9 体育の日	10 音楽朝会 社会科見学 (5年) 歯科検診 (1年、2年、6年) 親子給食会 (1-2)	11 歯科検診 (3年、4年、5年) 和作法(4年) 研究授業	12 遠足 (1年、2年) 交流給食 (4年、5年) スクールカウンセラー	13	14
15	16 連合運動会 壮行会 計測 (4年、5年、6年) スクールカウンセラー	17 連合運動会 (6年) 計測 (1年、2年、3年)	18 交流給食 (1-2、3年) スクールカウンセラー	19 プラネタリウム (4年)	20 JRC 入会式 地域清掃	21 茶道(4年) 幼稚園運動会
← 開校記念週間 →						
22 開校記念日	23 全校朝会 スクールカウンセラー	24 連合運動会 予備日(6年)	25	26 交流給食 (1-1、1-2)	27 学校評議委員会	28
29	30 全校朝会 スクールカウンセラー	31 集会				

10月の生活目標

「ていねいに使おう」

- ・片づけた後を見直そう
- ・次の人が気持ちよく使えるようにしよう

特別支援教室の通級及び学習支援員の配置の申込みについて

平成28年4月から、発達について気になる児童を対象に、本校において通級指導を行う特別支援教室を開室しています。本校では、ステップルームとよんでいます。特別支援教室とは、生活面や学習面での困難を克服・改善するための指導を行うために、設けられた教室です。

また、通常の学級の教室内での一斉指導において、苦手な部分を補うために、個別的に支援を行う学習支援員についても今まで通り配置を希望することができます。平成30年4月から、特別支援教室の通級を新たに希望される保護者の方や学習支援員の配置を新規に希望される保護者の方は、11月17日(金)までに、担任、特別支援コーディネーター(酒井)、または副校長に連絡してください。

第4学年 社会科見学（9月12日火曜日）

副校長

委員会活動

特別活動担当



警視庁・水の科学館・芝浦水再生センターへ、社会科見学に出かけました。

警察庁では、日常の警察の方々の仕事をピーポくんと一緒に楽しく学ぶことができました。また、私たちが「110番」すると、はじめにつながる指令センターも見学しました。実際に通報が入り対応しているところも見学中に見ることができました。この見学を通して、警察の仕事にあこがれをもった児童も多くいたようです。

次に上下水道に関する施設を見学しました。上下水道とも強力なポンプで水を押し出したり、くみ上げたりしながら私たちの生活を支えてくれていることが分かりました。



当たり前のように過ごしている生活の中に、いろいろな人やものがかかわっていることを学びました。

南山小校の代表として、学ぶ態度もたいへん立派な4年生でした。



セーフティ教室について

生活指導主任

今年度は、東京都ファミリールール事務局の方を講師に招き、児童・保護者合同のセーフティ教室を行いました。ネットやケータイ・スマートフォン等を安全に使用するために、ネットやケータイの特徴、ルールやマナーを分かりやすく教えていただきました。

子供たちは、頭では善悪は分かっていますが、感情が関わってくると判断を間違ってしまうこと、どんな便利なものでも、それを利用する人の使い方一つで、相手を傷つけたり、自分が傷ついたりすることを学んだようです。

先日「我が家のSNSルール」を各家庭で話し合い提出していただきました。お子さんときちんと話し合いをされている御家庭のルールには、使用する時間や場所・内容、本当に必要と考える適正年齢がきたら持たせるなどしっかりと御家庭の考えやルールが記載されていました。

子ども達に与えるだけ与えて、「こんなことになってしまって、どうしよう」ではなく、しっかりと御家庭のルールを確立し、責任をもって使えるように学校と家庭と協力して指導していく必要があると日々感じております。自分で考え、しっかりと判断ができるような児童の育成に今後ともご理解ご協力をお願いいたします。



委員会活動は、上学年児童が中心となり、みんなで協力し、楽しく豊かな南山小学校にすることを目的として取り組んでいます。南山小学校では、5、6年生を中心に、4年生の代表児童も参加しています。

9月19日（火）に委員会紹介集会がありました。各委員会がどのような取り組みを行っているか、改めて知る機会になりました。みんなのために頑張り、さらに良くしようとする姿勢は、これからも大切にしてほしいと思います。

代表委員会



毎朝、玄関で元気に気持ちの良いあいさつができるようお手本になります。

健康・みなエコ委員会



エアコンの設定温度や、衛生チェックをし、校内の環境衛生を整えます。

放送委員会



季節や行事に合わせて企画を考え、お昼の放送をしています。

図書委員会



本の貸し出しやお昼の放送で、読み聞かせに挑戦しています。

集会委員会



全学年が協力して挑戦できるゲームやクイズを考え、集会を行います。

委員会紹介集会

（9月19日）



みんなのために活躍している姿を、全児童が知る機会になりました。